

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

2級

(A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 霜害で農家が大きな打撃を受ける。
2 またとない人生の伴侶を得た。
3 工事の進捗状況を適宜報告する。
4 擬似餌に面白いほど魚がかかった。
5 横柄な物言いが人の反感を買う。
6 玉座に着いた国王に謁見する。
7 反対派のリーダーの籠絡をもくろむ。
8 人並み外れて克己心が強い。
9 社長自ら販路拡張の采配を振る。
10 戦場の惨禍を如実に描く。
11 意を決して訴訟に踏み切った。
12 因循な態度に怒りを覚える。
13 審査員の恣意的な評価が横行する。
14 愚昧な藩主を操って藩政を牛耳った。
15 寺に籠もって断食の行をする。
16 殴打されて顔面を負傷した。
17 レポートの信頼性に疑義を呈する。
18 枢軸選手としてチームを支える。
19 海底にたまった汚泥をさらう。
20 胃に大きな潰瘍が見つかった。
21 敵の猛攻の矢面に立って防戦する。
22 子育てと仕事の板挟みになる。
23 性格が剛直で同僚に疎んじられた。
24 地域文化を再生させる運動が興った。
25 祖母の弔いがしめやかに営まれた。
26 たちまち身を翻して逃げ去った。
27 麗しい師弟愛に心を打たれる。
28 人の感情を弄ぶようなまねをする。
29 長患いで痩せほそっている。
30 山車に乗って笛を吹き鳴らす。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

〈例〉菜 艹 間 門

- 1 旋
2 甚
3 羨
4 更
5 甲
6 墨
7 齊
8 磨
9 唇
10 勃

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 不肖
2 遡源
3 涉外
4 旅愁
5 向背
6 懸命
7 貴賓
8 巧拙
9 媒介
10 具備

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1)～(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20) 2×10

- ア 一子(1)
イ 片言(2)
ウ 怨親(3)
エ 一念(4)
オ 天下(5)
カ (6) 薄命
キ (7) 百出
ク (8) 妄想
ケ (9) 連理
コ (10) 妥当
かじん
こだい
ごめん
せきご
そうでん
はたん
びょうどう
ひよく
ふへん
ほつき

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 誰であろうと同じように遇する。
12 世に公然と許されている。
13 どんな場合にも適切とされる。
14 男女の仲が殊の外むつまじい。
15 次から次へと欠点があらわになる。

2級

(A)

この面の設問(五)〜(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1〜5の対義語、6〜10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- 1 不毛
- 2 分割
- 3 寛大
- 4 褒賞
- 5 粗略
- 6 歲月
- 7 根絶
- 8 残念
- 9 全治
- 10 敏腕

いかん・いつかつ・かいゆ
 きょうりよう・こういん
 ちようばつ・ていねい
 ひよく・ぼくめつ・らつわん

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 ショウチュウを湯で割る。
- 2 天下をショウチュウに収める。
- 3 収支がキンコウを保つ。
- 4 都市キンコウで野菜を作る。
- 5 港にケンエキ所を設置する。
- 6 既得ケンエキを固守する。
- 7 ユウキュウの歴史に思いをはせる。
- 8 ユウキュウ休暇を取得する。
- 9 洪ガキの洪を抜く。
- 10 石ガキが家を囲む。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 米国で移植用の腎臓が、臓器の状態を常時確認する装置を登載した特別仕様のドローンで空輸された。
- 2 近世初期に開創された唯緒ある尼寺で、後継者難から、長い歴史の中で初めて男性の僧侶が住職に選ばれた。
- 3 県警の広報課が多様な人材の確保を目指し警察の堅いイメージを払飾する親しみやすいPR動画を制作した。
- 4 赤字路線の廃止とバスへの転換を打信してきた鉄道会社に対して、地元自治体は路線存続を要望した。
- 5 今期限りで勇退する現職から推薦を受けた候補が、新人同士の一気討ちとなった町長選を僅差で制した。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 米俵を肩にカツイで運ぶ。
- 2 やけどして皮膚が赤くハレル。
- 3 運転資金は借入金でマカナツた。
- 4 依然として人気オトロエない。
- 5 ウヤウヤシ態度で賓客に接する。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 豪壮なテイタクに住んでいる。
- 2 類いまれなピボウに恵まれていた。
- 3 社員証のフンシツに気付いて慌てた。
- 4 心理描写がサイチを極めている。
- 5 己のザイゴウの深さを知った。

6 伯父のクントウを受けて成人した。

7 社会正義に反する行為をゾウオする。

8 カッスイ期にダムが干上がった。

9 野菜のシュビョウを購入して育てる。

10 僧におフセを包む。

11 外出先を親にキツモンされた。

12 ダンクながら一言申し添える。

13 お褒めの言葉をタマワった。

14 ツマサキ上がりの参道に息を切らす。

15 話のサワリだけ聞かせる。

16 近頃、店の評判がカンバしくない。

17 タツマキが甚大な被害をもたらした。

18 敵の桁違いの強さに闘志がナえる。

19 幾多の長編小説をアラワした。

20 刀剣類のメキきを自任する。

21 二人の間に埋め難いミゾができた。

22 友の背信に烈火のごとくイキドオる。

23 ワとして同ぜず。

24 シュンジュウに富む。

25 カセぐに追いつく貧乏なし。